



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーモニー



R2. 9. 4(金) No.23 小柳 弘志

第1回PTA除草作業お世話になりました

8月28日(金)にPTA環境美化委員さんの計画で、除草作業が行われま

した。例年なら年間3回実施し、学年毎に作業を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために今年は2回に減らし、今回は各学年1組の保護者に呼びかけが行われました。生徒のみなさんの参加は土日に中体連代替大会等がある人もいましたので、希望者参加にしました。

実際には大会を控えた人もたくさん協力してもらいました。また、保護者の皆様にはお仕事に都合をつけていただき、こちらも多くの方々に協力していただきました。刈払い機やトラックを自宅から持ってきていただき、お陰で17:30~18:30の1時間の作業でしたが、校門前、校舎周辺、駐車場周辺、グラウンド等とてもきれいになりました。これからの学習や運動に集中して取り組める環境を整えていただき、ありがとうございました。



(芝刈機活躍)



(保護者・生徒・教員作業中)



(校舎周辺刈払機活躍)



(ひまわり花壇作業中)



(校門作業中)



(軽トラで除草運搬中)

9月1日は防災の日

「広く国民が台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」として制定された啓発日で、1960

年(昭和35年)に制定されました。関東大震災の発生日9月1日にちなんだものです。またその前後1週間(今年は8月30日~9月5日)を防災週間と位置づけ、地震、台風、豪雨、火山噴火、大雪などの防災訓練が全国各地で行われています。

本校でも9月1日の朝、防災の授業を各教室で行いました。「普段生活する場所でいざという時に、身を守る場所を探しておこう」など意見交換をしました。

近年、自然災害が増えていきます。「自らの命は自らが守る」意識のもと、個人や家庭、地域における「自助・共助」による備えを充実させる必要があります。



(1年生のクラスでの様子)

新阿蘇大橋工事見学会の感想を紹介します。(前回の続き 1年抜粋)

1年1組 石井 かや さん

私は新阿蘇大橋工事見学をしてすごいと思いました。私たちが知らない間に、現場で働いている方々は24時間体制で1日でも早くできるように頑張ってくださいっていたからです。開通の予定が2021年3月頃と聞いてビックリしました。1日でも早い開通のために、たくさんの工夫をしてくださったおかげなんだと思うと感謝の気持ちでいっぱいになりました。私は今まで「次にまた大きな地震が来たら、どうせ崩れるんだから作らなくてもいいんじゃないのかな?」とっていたけど、今日の説明で地震に強い橋の構造を聞いて、「作らなくてもいいな」と考えていたことを申し訳なく思いました。新阿蘇大橋は地震に強く「そう簡単には崩れたり、落ちたりしないんだな」と安心しました。私は現場の方々が開通のため復興のために頑張っておられるのを見て、私も頑張らなくちゃいけないと思いました。新阿蘇大橋の上を車で走るのが今から楽しみです。

1年1組 江藤 龍於 くん

僕は見学をして、自分たちがきつくても24時間仕事をしていると聞いて、すごいと思ったしびっくりしました。自分よりも他の人たちが笑顔になるように、大事な時間を使って僕たちに説明をしてくださいました。熊本を元気にしたいと思って少しでも早く橋を直したいんだという気持ちがすごく強いなと思いました。僕は橋を直すことはできないけど、今日の新阿蘇大橋工事現場見学で熊本を元気にできる他のことをしたいと思ったし、誰かのために自分が頑張ろうと思いました。なので、ゴミ拾いなど小さなことも頑張ることが大切なんだと思いました。橋ができれば、また渡ってみたいです。

1年2組 眞道 みずき さん

私が新阿蘇大橋の工事現場を見学して感じたことは2つあります。1つ目は現場の方々は私たちのために24時間ずっと作業をしておられて大変だろうなということです。中には女性の方も何人かいらっしゃり、「すごいな」「カッコいいな」と思いました。現場には「指を指して確認」や「気温が〇〇℃、湿度が〇〇%を超えたら熱中症に注意」などという看板などがいっぱいありました。これらのことに気を付けながら作業をするのは難しいし、本当に大変だろうなと感じました。2つ目はいろいろと工夫をされているなということです。橋の構造も何種類かあったし、インクラインには15億7千万もかけていると聞いてとても驚きました。インクラインにはめったに乗れることはないと思うので乗れて良かったです。こんなにたくさんの工夫やみんなの思いがある新阿蘇大橋には壊れて欲しくないし、改めて地震はもう起きて欲しくないです。早く橋を渡りたいです。

1年2組 竹腰 与主愛 くん

今日は貴重な時間を使って、私たちに新阿蘇大橋の説明をしてくださってありがとうございます。私は説明の中でインクラインの説明と超大型移動作業車による片持ち張出架設の話が心に残っています。どちらも施行日数などを短縮するために使っており、新阿蘇大橋に関わっておられる人たちの「何としても早く完成させる」という強い思いが伝わりました。また質問に対し、分かりやすく丁寧に教えてくださりありがとうございます。質問をしたおかげで関わっている人たちの思いをさらに強く感じました。ありがとうございました。



(上3枚は2年生の説明会の様子、下3枚は1年生の現地見学の様子)